

関西ものづくり新撰 2017

バリレス切断技術を可能にした量産プレス工程



製品・技術の名称
バリレス切断加工を可能にした車載用リチウムイオン電池部品のプレス一貫加工技術

概要

本技術を用いたプレス部品は車載用リチウムイオン電池の中の集電体部品で、正極板、負極板という箔状部品に傷を付けない目的で、「バリ・エッジ不可」という品質要求があります。しかしながら特殊な製品形状であり、従来のバリ処理工程が使用できない製品であったため、製品上にバリを残さない、新しいプレス加工方法を開発しました。加工方法は、予め目的とする切断形状より一回り大きい形状で通常せん断を行った後、目的とする切断形状に沿ってV字の切り込みを入れ、更に切り込みの外側を押すことで目的とする形状に破断させるというもので、当社の高い金型管理技術により量産化を実現しました。

ここがポイント！
量産化に対応したバリを製品上に残さないプレス切断技術で、車載用リチウムイオン電池の集電体部品などで安全性向上に寄与。

参考価格：※お客様の要望に応じて対応させていただくため要相談

企業 PROFILE

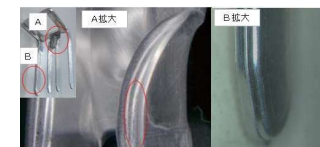


日伸工業株式会社

代表取締役社長：清水 貴之
滋賀県大津市月輪 1-1-1

Tel：077-545-3011 Fax：077-543-2451

<http://www.nissin.jp/>



企業からの一言 / PR ポイント

本技術はバリを製品上に残さないことを可能にしたプレス切断技術です。集電体部品2品種を量産中で、2016年8月現在、累計約400万個を生産しています。本技術はリチウムイオン電池部品以外にも転用可能です。